

(3) 調査票

(3)-1 景況感調査(第1四半期)

令和7年4月吉日

県内 観光関連事業者のみさまへ

沖縄県文化観光スポーツ部
部長 諸見里真
【公印省略】
(業務委託先：株式会社海邦総研)

令和7年 沖縄県観光産業実態調査 景況感調査(2025年1月~3月)へのご協力をお願い

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
県内 観光関連事業者のみさまには、日頃から県政へのご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

沖縄県では、平成26年度から継続した統計調査として、沖縄県観光産業実態調査を実施してまいりました。今年度も引き続き、沖縄県の観光産業実況、雇用情勢等の現状、観光関連事業者様における経営上の課題等を把握し、県の基幹産業である観光産業の持続的発展を図るための施策立案に活かすことを目的に、継続した調査を実施いたします。今回調査は、物価高騰による観光関連事業者様への影響や現在感じられている経営課題や不安について把握し、観光産業の振興につなげるための対策・支援の在り方を検討するための基礎資料となるものです。

つきましては、本調査の趣旨をご理解いただき、アンケート調査にご協力いただきますようお願いいたします。

記

●返送期限： 令和7年5月23日(金)
●送付書類： 調査票(本票・A3両面印刷)、返信用封筒
●回答方法： 調査回答方法は、2種あります。いずれか、ご都合の良い方法をお選びください。

郵送での回答	インターネットでの回答
調査票(本票)をご記入後、返信用封筒に入れ、郵便ポストにご投函ください。切手は不要です。	以下 URL にアクセス、もしくは二次元バーコードを読み取った上で、指定の Web アンケートフォームよりご回答ください。 URL: https://questant.jp/q/okinawa-kanko-survey20251q 二次元バーコード:

※なお、本調査の結果については、沖縄県観光産業実態調査報告書としてとりまとめ、公表させていただきます。
※ご回答いただきました内容は、本調査以外の目的で使用することなく、個別の回答が他の方に知られることはありません。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】
○本アンケートに関するお問い合わせ先【業務委託企業】
株式会社海邦総研 事業支援部 担当：末吉、比嘉
〒900-0025 沖縄県那覇市豊川3-1-19 拓南第2ビル1F
TEL 098-987-5250 E-mail kanko_survey@kaibo-ri.jp

○事業全体など、アンケート以外のごことに関するお問い合わせ先【業務委託元】
沖縄県文化観光スポーツ部 観光政策課 担当：興儀 TEL 098-866-2763

問1 運営されている事業所・店舗についてお伺いいたします。

問1-1 調査票をお送りしている事業所・店舗に関する情報をご記入ください。

事業所・店舗名

問1-2 事業所・店舗を運営している会社の情報をご記入ください。
※事業所・店舗名と同様の場合は、同上にチェックを入れてください。
※個人で経営されている場合は、社名に代表者名をご記入ください。

社名 (個人経営の場合は、代表者名)		(同上 : <input type="checkbox"/>)
所在地	<input style="width: 100%;" type="text"/>	

問1-3 ご回答いただいているご担当者の情報をご記入ください。

ご回答者	(所属)	(お名前)
	(TEL)	(e-mail)

問1-4 事業所・店舗の事業内容をご回答ください。(1つだけ○)

※複数の事業内容がある場合は、売上のなかで最も大きな割合を占める事業内容を選択してください。ただし、「農業」「漁業」「製造業」「卸売業」を主な事業内容とする事業所・店舗の方は、これらの事業内容における売上を指定、ご回答ください。

1 宿泊サービス ホテル、民宿、民泊、ペンション・貸別荘、ドミトリ	5 文化サービス 動植物園、文化施設、博物館、美術館、資料館、会議場
2 飲食サービス 飲食店(テイクアウト含む)	6 旅行代理店その他の予約サービス 旅行業
3 小売 小売業(通販サイトは除く)	7 旅客輸送サービス 法人タクシー、船舶、乗合バス、観光バス、モノレール
4 スポーツ・娯楽サービス F・W・U、体験型アトラクション、イベント、アミューズメントパーク、SPA、お祭り、イベント	8 輸送設備レンタルサービス レンタカー、レンタバイク
9 いずれにもあてはまらない ※大変失礼いたしました。回答を終了いただき、ご返送をお願いいたします。	

問1-5 現在(2025年1~3月)の貴事業所・店舗の採算状況について、お聞かせください。(1つだけ○)

1 大幅に黒字 2 やや黒字 3 ほぼゼロ 4 やや赤字 5 大幅に赤字 6 わからない

1

本ページの回答にあたっては、売上高、営業利益、お客様の数、販売・仕入価格などを総合的に判断の上、経営者のみさまが感じられている景況感について、お答えください。

問2 事業所・店舗の景況感についてお伺いいたします。

問2-1 2025年1~3月の全体的な景況感(結果)を、前年同期と比較してご回答ください。(1つだけ○)

2025年1~3月(2024年1~3月期比較)				
全体的な景況感(結果)	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明

問2-2 2025年1~3月の各項目の結果を、前年同期と比較して、ご回答ください。(それぞれ1つだけ○)

2025年1~3月(2024年1~3月期比較)				
売上高	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明
営業利益	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明
正社員の数	1. 不足気味	2. 適正	3. 過剰気味	4. 不明/無
非正規の社員の数	1. 不足気味	2. 適正	3. 過剰気味	4. 不明/無
商品・サービスの販売価格	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明
お客様の数(県民)	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明/取扱無
お客様の数(国内観光客)	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明/取扱無
お客様の数(海外観光客)	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明/取扱無
原材料等の仕入価格	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明
生産・販売などの設備	1. 不足	2. 適正	3. 過大	4. 不明

問2-3 2025年4~6月の全体的な景況感(見通し)を、前年同期と比較してご回答ください。(1つだけ○)

2025年4~6月(2024年4~6月期比較)				
全体的な景況感(見通し)	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明

問2-4 2025年4~6月の各項目の見通しを、前年同期と比較してご回答ください。(それぞれ1つだけ○)

2025年4~6月(2024年4~6月期比較)				
売上高	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明
営業利益	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明
正社員の数	1. 不足気味	2. 適正	3. 過剰気味	4. 不明/無
非正規の社員の数	1. 不足気味	2. 適正	3. 過剰気味	4. 不明/無
商品・サービスの販売価格	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明
お客様の数(県民)	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明/取扱無
お客様の数(国内観光客)	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明/取扱無
お客様の数(海外観光客)	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明/取扱無
原材料等の仕入価格	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明
生産・販売などの設備	1. 不足	2. 適正	3. 過大	4. 不明

問3 人件費、仕入れ価格、委託/外注費等の経費上昇による価格転嫁の動向についてお伺いします。

問3-1 人件費、仕入れ価格、委託/外注費等の経費上昇による経営悪化への影響はありますか。(1つだけ○)

1 かなり影響がある 2 ある程度影響がある 3 どちらともいえない 4 影響はない 5 分からない 6 経費は上昇していない/経費は低下している

問3-2 (問3-1で、「1」「2」「3」「4」のいずれかを回答した方にお伺いします)

人件費、仕入れ価格、委託/外注費等の経費上昇分について、販売価格への転嫁はできていますか。(1つだけ○)

1 全く転嫁できていない 2 一部転嫁できている 3 おおむね転嫁できている 4 全て転嫁できている 5 分からない

(全員にお伺いします)

問3-3 人件費、仕入れ価格、委託/外注費等の経費上昇に伴い、貴事業所・店舗が提供する商品・サービスの販売価格は、1年前と比較して、引き上げていますか。(1つだけ○)

1 引き上げた 2 据え置いた 3 引き下げた

(問3-3で、「1 引き上げた」と回答した方にお伺いします)

問3-4 具体的に、人件費、仕入れ価格、委託/外注費等の経費が上昇している項目は、どれですか。(あてはまるものすべてに○)

1 燃料費 2 材料費(食材等) 3 委託/外注費(清掃等) 4 製品または商品価格 5 運送費 6 梱包費 7 人件費 8 その他()

(全員にお伺いします)

問3-5 人件費、仕入れ価格、委託/外注費等の経費上昇を受け、価格転嫁以外にどのような対策を取っていますか。(あてはまるものすべてに○)

1 合理化・経費削減 2 仕入先の変更/仕入れ価格の調整 3 販売先の変更 4 商品・サービスの変更 5 商品・サービスの販売の停止/中止 6 営業日数/時間等の調整 7 その他()

(全員にお伺いします)

問4 事業所・店舗の抱える経営課題や不安について、あてはまるものを4つ選んでください。(あてはまるもの4つに○)

1 仕入れ価格等の高騰 2 人材確保・離職防止 3 地域・業界内の価格競争 4 海外観光客の受入に関する課題・不安 5 災害や感染症等によるリスク 6 新技術・DX(Digital Transformation)の導入・活用に関する課題・不安 7 その他()

問5 観光推進のため、沖縄県に取り組んでほしい施策等、ご要望があればご記入ください。

回答へのご協力、ありがとうございました。返信用封筒(切手不要)に封入し5月23日(金)までにご投函ください。

3

(3)-2 景況感調査(第2四半期)

令和7年7月吉日

県内 観光関連事業者のみさまへ

沖縄県文化観光スポーツ部
部長 諸見真真
[公印省略]
(業務委託先: 株式会社海邦総研)

令和7年 沖縄県観光産業実態調査 景況感調査 (2025年4月~6月) へのご協力をお願い
拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
県内 観光関連事業者のみさまには、日頃から県政へのご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。
沖縄県では、平成26年度から継続した統計調査として、沖縄県観光産業実態調査を実施してまいりました。
この度の調査につきましても、前期に引き続き、沖縄県の観光産業における景況感や雇用情勢等の現状、課題等を把握し、県の基幹産業である観光産業の持続的発展を図るための施策立案に活かすことを目的に実施するとともに、併せて、外国人観光客の受入の現状や今後の見通し、受入に際しての課題等把握に係る調査を実施いたします。
つきましては、本調査の趣旨をご理解いただき、アンケート調査にご協力いただけますようお願いいたします。

記

●送付期間: 令和7年8月22日(金)
●送付書類: 調査票(本票・A3両面印刷)、返信用封筒
●回答方法: 調査回答方法は、2種あります。いずれか、ご都合の良い方法をお選びください。

郵送での回答	インターネットでの回答
調査票(本票)をご記入後、返信用封筒に入れ、郵便ポストにご投函ください。切手は不要です。	以下 URL にアクセス、もしくは二次元バーコードを読み取った上で、指定の Web アンケートフォームよりご回答ください。 URL: https://questant.jp/q/okinawa-kanko-survey20252q 二次元バーコード: 

※なお、本調査の結果については、沖縄県観光産業実態調査報告書としてとりまとめ、公表させていただきます。
※ご回答いただきました内容は、本調査以外の目的で使用することなく、個別の回答が他の方に知られることはありません。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】
○本アンケートに関するお問い合わせ先【業務委託企業】
株式会社海邦総研 事業支援部 担当: 末吉、比嘉
〒900-0025 沖縄県那覇市豊川3-1-19 拓南第2ビル1F
TEL 098-987-5250 E-mail kanko_survey@kaiho-ri.jp
○事業全体など、アンケート以外のごことに関するお問い合わせ先【業務委託元】
沖縄県文化観光スポーツ部 観光政策課 担当: 興儀 TEL 098-866-2763

問1 運営されている事業所・店舗についてお伺いいたします。

問1-1 調査票をお送りしている事業所・店舗に関する情報をご記入ください。

事業所・店舗名		
---------	--	--

問1-2 事業所・店舗を運営している会社の情報をご記入ください。
※事業所・店舗名と同様の場合は、同上にチェックを入れてください。
※個人で経営されている場合は、社名に代表者名をご記入ください。

社名 <small>(個人経営の場合は、代表者名)</small>	(同上 : □)	
所在地		

問1-3 ご回答いただいているご担当者の情報をご記入ください。

ご回答者	(所属)	(お名前)
	(TEL)	(e-mail)

問1-4 事業所・店舗の事業内容[※]をご回答ください。(1つだけ○)

※複数の事業内容がある場合は、売上のなかでも最も大きな割合を占める事業内容を選択してください。ただし、「農業」「漁業」「製造業」「卸売業」を主な事業内容とする事業所・店舗の方は、これらの事業内容における売上を記載、ご回答ください。

1	宿泊サービス ホテル、民宿、民泊、ペンション・貸別荘、ドミトリ	5	文化サービス 動物園、文化施設、博物館・美術館、資料館、会場
2	飲食サービス 飲食店(テイクアウトも含む)	6	旅行代理店その他の予約サービス 旅行業
3	小売 小売業(通販サイトは除く)	7	旅客輸送サービス 法人タクシー、船舶、乗合バス、観光バス、モニール
4	スポーツ・娯楽サービス F・P・M・テニスコート、ゴルフ場、ゴルフカート、ゴルフショップ、ゴルフウェア、ゴルフバッグ	8	輸送設備レンタルサービス レンタカー、レンタバイク
9	いずれにもあてはまらない →大変失礼いたしました。回答を終了いただき、ご返送をお願いいたします。		

問1-5 現在(2025年4~6月)の貴事業所・店舗の採算状況について、お聞かせください。(1つだけ○)

1	大幅に黒字	2	やや黒字	3	ほぼゼロ	4	やや赤字	5	大幅に赤字	6	わからない
---	-------	---	------	---	------	---	------	---	-------	---	-------

本ページの回答にあたっては、売上高、営業利益、お客様の数、販売・仕入価格などを総合的に判断の上、経営者のみなさまが感じられている景況感について、お答えください。

問2 事業所・店舗の景況感についてお伺いいたします。

問2-1 2025年4~6月の全体的な景況感(結果)を、前年同期と比較してご回答ください。(1つだけ○)

2025年4~6月(2024年4~6月期比較)				
全体的な景況感(結果)	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明

問2-2 2025年4~6月の各項目の結果を、前年同期と比較して、ご回答ください。(それぞれ1つだけ○)

2025年4~6月(2024年4~6月期比較)				
売上高	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明
営業利益	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明
正社員の数	1. 不足気味	2. 適正	3. 過剰気味	4. 不明/無
非正規の社員の数	1. 不足気味	2. 適正	3. 過剰気味	4. 不明/無
商品・サービスの販売価格	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明
お客様の数(県民)	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明/取扱無
お客様の数(国内観光客)	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明/取扱無
お客様の数(海外観光客)	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明/取扱無
原材料等の仕入価格	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明
生産・販売などの設備	1. 不足	2. 適正	3. 過大	4. 不明

問2-3 2025年7~9月の全体的な景況感(見通し)を、前年同期と比較してご回答ください。(1つだけ○)

2025年7~9月(2024年7~9月期比較)				
全体的な景況感(見通し)	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明

問2-4 2025年7~9月の各項目の見通しを、前年同期と比較してご回答ください。(それぞれ1つだけ○)

2025年7~9月(2024年7~9月期比較)				
売上高	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明
営業利益	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明
正社員の数	1. 不足気味	2. 適正	3. 過剰気味	4. 不明/無
非正規の社員の数	1. 不足気味	2. 適正	3. 過剰気味	4. 不明/無
商品・サービスの販売価格	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明
お客様の数(県民)	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明/取扱無
お客様の数(国内観光客)	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明/取扱無
お客様の数(海外観光客)	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明/取扱無
原材料等の仕入価格	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明
生産・販売などの設備	1. 不足	2. 適正	3. 過大	4. 不明

問3 貴事業所・店舗における外国人観光客の受入の現状や見通し、課題等についてお伺いします。

問3-1 貴事業所・店舗の利用者のうち、外国人観光客のおおよその割合についてご回答ください。(1つだけ○)

1	全く訪れていない	2	20%未満	3	20%以上~50%未満
4	50%以上~80%未満	5	80%以上~100%	6	分からない

問3-2 貴事業所・店舗における、今後の外国人観光客の受け入れの考えについてご回答ください。(1つだけ○)

1	受け入れを増やしていきたい	2	これまでと同じ程度受け入れたい		
3	受け入れを減らしていきたい	4	受け入れる予定はない	5	分からない

問3-3 外国人観光客の受け入れにおいて、特に力を入れたい集客チャンネルはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1	自社ウェブサイト・SNS	2	オンライン旅行予約サイト(OTA)	3	海外の旅行代理店
4	海外での観光情報サイト・SNS・ブログ等	5	観光イベント・フェアへの出展	6	海外メディアへの露出
7	その他()	8	特になし		

問3-4 貴事業所・店舗をよく利用される外国人観光客の旅行スタイルについて、分る範囲でご回答ください。(あてはまるものすべてに○)

1	団体客(ビジネス/観光)	2	団体客(観光・レジャー)	3	団体客(学生)
4	団体客(スポーツ関連)	5	個人客(ビジネス関連)	6	個人客(ビジネス関連以外)
7	その他()	8	分からない		

問3-5 貴事業所・店舗において、受入を強化したい外国人観光客の国・地域についてご回答ください。(あてはまるものすべてに○)

1	中国	2	韓国	3	台湾	4	香港	5	インドネシア	6	インド
7	オーストラリア	8	北米	9	欧州	10	その他()	11	特になし		

問3-6 外国人観光客の受入に際して課題はありますか。(あてはまるものすべてに○)

1	多言語対応(Web広報、通訳等)	2	人手不足
3	DX対応(音声ガイド、キャッシュレス化等)	4	食事対応(ハラール・ビーガン等)
5	二次交通	6	観光インフラ(観光案内所、案内板、トイレ等)
7	航空路線	8	地域インフラ(上下水道、ゴミ、病院等)
9	その他()	10	特になし・分からない

問3-7 貴事業所・店舗が外国人観光客の誘致を強化する上で、行政に期待する支援策はありますか。(あてはまるものすべてに○)

1	補助金・助成金制度の拡充	2	観光プロモーション・情報発信の強化
3	多言語対応支援(翻訳ツール、通訳手配など)	4	人材育成支援(外国人向け検定研修など)
5	受入環境整備(公共交通、WiFi環境など)	6	DX推進への支援(キャッシュレス決済導入など)
7	災害時等緊急時の情報提供体制の強化	8	その他()
9	特になし・分からない		

問4 観光推進のため、沖縄県に取り組んでほしい施策等、ご要望があればご記入ください。

回答へのご協力、ありがとうございました。返信用封筒(切手不要)に封入し8月22日(金)までにご返函ください。

(3)-3 景況感調査(第3四半期)

令和7年9月吉日

県内 観光関連事業者のみさまへ


沖縄県文化観光スポーツ部
部長 諸見里 真
[公印省略]
(業務委託先：株式会社海邦総研)

令和7年 沖縄県観光産業実態調査 景況感調査 (2025年7月～9月) へのご協力をお願いいたします。

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
県内 観光関連事業者のみさまには、日頃から県政へのご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。
沖縄県では、平成26年度より継続した統計調査として、沖縄県観光産業実態調査を実施してまいりました。
この度の調査につきまして、前期に引き続き、沖縄県の観光産業における景況感や雇用情勢等の現状、課題等を把握し、県の基幹産業である観光産業の持続的発展を図るための施策立案に活かすことを目的に実施するとともに、併せて、観光需要の回復・拡大に伴って懸念される地域の課題、現状の把握に係る調査を実施いたします。
つきましては、本調査の趣旨をご理解いただき、アンケート調査にご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

- 返送期限： 令和7年10月31日(金)
- 添付書類： 調査票(本票・A3両面印刷)、返信用封筒
- 調査方法： 調査回答方法は、2種あります。いずれか、ご都合の良い方法をお選びください。

郵送での回答	インターネットでの回答
調査票(本票)をご記入後、返信用封筒に入れ、郵便ポストにご投函ください。切手は不要です。	以下URLにアクセス、もしくは二次元コードを読み取った上で、指定のWebアンケートフォームよりご回答ください。 URL: https://questant.jp/q/okinawa-kanko-survey202530 二次元コード 

※なお、本調査の結果については、沖縄県観光産業実態調査報告書としてとりまとめ、公表させていただきます。
※ご回答いただきました内容は、本調査以外の目的で使用するごとはなく、個別の回答が他の方に知られることはありません。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】
○本アンケートに関するお問い合わせ先【業務委託企業】
株式会社海邦総研 事業支援部 担当：末吉、比嘉
〒900-0025 沖縄県那覇市壺川3-1-19 IP TEL 098-987-5250 E-mail kanko.survey@kaiho-ri.jp
○事業全体など、アンケート以外のごことに関するお問い合わせ先【業務委託元】
沖縄県文化観光スポーツ部 観光政策課 担当：與儀 TEL 098-866-2763

問1 運営されている事業所・店舗についてお伺いいたします。

問1-1 調査票をお送りしている事業所・店舗に関する情報をご記入ください。

事業所・店舗名

問1-2 事業所・店舗を運営している会社の情報をご記入ください。
※事業所・店舗名と同様の場合は、同上にチェックを入れてください。
※個人で経営されている場合は、社名に代表者名をご記入ください。

社名 (個人経営の場合は、代表者名) (同上：□)
所在地

問1-3 ご回答いただいているご担当者の情報をご記入ください。

ご回答者 (所属) (お名前)
(TEL) (e-mail)

問1-4 事業所・店舗の事業内容をご回答ください。(1つだけ○)

※複数の事業内容がある場合は、売上のなかで最も大きな割合を占める事業内容を選択してください。ただし、「農業」「漁業」「製造業」「卸売業」を主な事業内容とする事業所・店舗の方は、これらの事業内容における売上を基に、ご回答ください。

1 宿泊サービス ホテル、民宿、民泊、ペンション・貸別荘、ドミトリー	5 文化サービス 動物園、文化施設、博物館、美術館、資料館、会議場
2 飲食サービス 飲食店(テイクアウトも含む)	6 旅行代理店その他の予約サービス 旅行業
3 小売 小売業(通販サイトは除く)	7 旅客輸送サービス 法人タクシー、船舶、乗合バス、観光バス、モーター
4 スポーツ・娯楽サービス F・P・S、体験型F・P・S、F・P・S・I・C、F・P・S・I・C、F・P・S・I・C、F・P・S・I・C	8 輸送設備レンタルサービス レンタカー、レンタバイク
9 いずれにもあてはまらない ※大変失礼いたしました。回答を終了いただき、ご返送をお願いします。	

問1-5 現在(2025年7～9月)の貴事業所・店舗の採算状況について、お聞かせください。(1つだけ○)

1 大幅に赤字 2 やや赤字 3 ほぼゼロ 4 やや赤字 5 大幅に赤字 6 わからない

本ページの回答にあたっては、売上高、営業利益、お客様の数、販売・仕入価格などを総合的に判断の上、経営者のみなさまが感じられている景況感について、お答えください。

問2 事業所・店舗の景況感についてお伺いいたします。

問2-1 2025年7～9月の全体的な景況感(結果)を、前年同期と比較してご回答ください。(1つだけ○)

	2025年7～9月(2024年7～9月期比較)			
全体的な景況感(結果)	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明

問2-2 2025年7～9月の各項目の結果を、前年同期と比較して、ご回答ください。(それぞれ1つだけ○)

	2025年7～9月(2024年7～9月期比較)			
売上高	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明
営業利益	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明
正社員の数	1. 不足気味	2. 適正	3. 過剰気味	4. 不明/無
非正規の社員の数	1. 不足気味	2. 適正	3. 過剰気味	4. 不明/無
商品・サービスの販売価格	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明
お客様の数(県民)	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明/取扱無
お客様の数(国内観光客)	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明/取扱無
お客様の数(海外観光客)	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明/取扱無
原材料等の仕入価格	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明
生産・販売などの設備	1. 不足	2. 適正	3. 過大	4. 不明

問2-3 2025年10～12月の全体的な景況感(見直し)を前年同期と比較してご回答ください。(1つだけ○)

	2025年10～12月(2024年10～12月期比較)			
全体的な景況感(結果)	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明

問2-4 2025年10～12月の各項目の見直しを前年同期と比較してご回答ください。(それぞれ1つだけ○)

	2025年10～12月(2024年10～12月期比較)			
売上高	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明
営業利益	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明
正社員の数	1. 不足気味	2. 適正	3. 過剰気味	4. 不明/無
非正規の社員の数	1. 不足気味	2. 適正	3. 過剰気味	4. 不明/無
商品・サービスの販売価格	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明
お客様の数(県民)	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明/取扱無
お客様の数(国内観光客)	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明/取扱無
お客様の数(海外観光客)	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明/取扱無
原材料等の仕入価格	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明
生産・販売などの設備	1. 不足	2. 適正	3. 過大	4. 不明

問3 運営されている事業所・店舗が所在する地域に訪れる観光客の状況についてお伺いいたします。

問3-1 運営されている事業所・店舗が所在する地域をご回答ください。(1つだけ○)

1 那覇市内 2 沖縄本島北部 3 沖縄本島中部 4 沖縄本島南部
5 沖縄本島周辺離島 6 八重山圏域 7 宮古圏域 8 久米島

問3-2 訪れる観光客数が過密であると感じる機会がありますか。(1つだけ○)

1 ある 2 ない

【「1 ある」と回答した事業所・店舗】

問3-3 どのくらいの頻度で、観光客数が過密であると感じていますか。(あてはまるものすべてに○)

1 年間を通じて常に 2 夏期シーズン中 3 大型イベント時など、年に数回
4 その他()

【すべての事業所・店舗】

問3-4 観光客の急激な回復に伴う、施設や地域の課題について、重要なものを3つ選んでください。(あてはまるもの3つに○)

1 ゴミ問題の悪化(路上や観光地周辺でのゴミ増加)
2 自然環境への負荷増加(動植物への影響、景観の悪化など)
3 水資源の不足(水道水使用量の増加、水質汚染など)
4 交通渋滞の悪化(道路・駐車場の混雑、アクセス手段の不足)
5 観光施設の混雑(入場制限、待ち時間増加など)
6 騒音問題(宿泊施設周辺、観光地周辺での騒音増加)
7 地域住民との摩擦(生活空間への影響、観光客のマナー問題など)
8 トイレ・休憩施設の不足(利用者の増加に対する施設のキャパシティ不足)
9 災害時における観光客の安全確保(避難誘導、救護、情報提供体制など)
10 上記以外の施設や地域の課題(自由記述)

問4 観光推進のため、沖縄県に取り組んでほしい施策等、ご要望があればご記入ください。

回答のご協力、ありがとうございました。返信用封筒(切手不要)に封入し10月31日(金)までにご投函ください。

(3)-4 景況感調査(第4四半期)

令和7年12月吉日

県内 観光関連事業者のみさまへ


沖縄県文化観光スポーツ部
部長 跡見里 真
【公印省略】
(業務委託先：株式会社海邦総研)

令和7年 沖縄県観光産業実態調査 景況感調査(2025年10月～12月)へのご協力をお願い

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
県内 観光関連事業者のみさまには、日頃から県政へのご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。
沖縄県では、平成26年度より継続した統計調査として、沖縄県観光産業実態調査を実施してまいりました。
この度の調査につきましても、前年に引き続き、沖縄県の観光産業における景況感や雇用情勢等の現状、課題等を把握し、県の基幹産業である観光産業の持続的発展を図るための施策立案に活かすことを目的に実施するとともに、併せて、観光事業者様のDX(デジタルトランスフォーメーション)に関する取組状況等の調査を実施いたします。
つきましては、本調査の趣旨をご理解いただき、アンケート調査にご協力いただきますよう、よろしくお願いたします。

記

●返送期限： 令和8年1月30日(金)
●送付書類： 調査票(本票・43両面印刷)、返信用封筒
●調査方法： 調査回答方法は、2種あります。いずれか、ご都合の良い方法をお選びください。

郵送での回答	インターネットでの回答
調査票(本票)をご記入後、返信用封筒に入れ、郵便ポストにご投函ください。切手は不要です。	以下URLにアクセス、もしくは二次元コードを読み取った上で、指定のWebアンケートフォームよりご回答ください。 URL: https://questant.jp/okinawa-kanko-survey20254q 二次元コード 

※なお、本調査の結果については、沖縄県観光産業実態調査報告書としてとりまとめ、公表させていただきます。
※ご回答いただきました内容は、本調査以外の目的で使用することなく、個別の回答が他の方に知られることはありません。

【本件に関するお問い合わせ先】
○本アンケートに関するお問い合わせ先【業務委託企業】
株式会社海邦総研 事業支援部 担当：末吉、比嘉
〒900-0025 沖縄県那覇市豊川3-1-19 1F TEL 098-987-5250 E-mail kanko.survey@kaibo-ri.jp
○事業全体など、アンケート以外のごことに関するお問い合わせ先【業務委託元】
沖縄県文化観光スポーツ部 観光政策課 担当：興儀 TEL 098-866-2763

問1 運営されている事業所・店舗についてお伺いいたします。
問1-1 調査票をお送りしている事業所・店舗に関する情報をご記入ください。

事業所・店舗名

問1-2 事業所・店舗を運営している会社の情報をご記入ください。
※事業所・店舗名と同様の場合は、同上にチェックを入れてください。
※個人で経営されている場合は、社名に代表者名をご記入ください。

社名 (個人経営の場合は、代表者名) (同上 :)
所在地

問1-3 ご回答いただいているご担当者の情報をご記入ください。

ご回答者	(所属)	(お名前)
	(TEL)	(e-mail)

問1-4 事業所・店舗の事業内容*をご回答ください。(1つだけ)
※複数の事業内容がある場合は、売上の中で最も大きな割合を占める事業内容を選択してください。ただし、「農業」「漁業」「製造業」「卸売業」を主な事業内容とする事業所・店舗の方は、これらの事業内容に該当する売上を抜き、ご回答ください。

1 宿泊サービス	5 文化サービス
2 飲食サービス	6 旅行代理店その他の予約サービス
3 小売	7 旅客輸送サービス
4 スポーツ・娯楽サービス	8 輸送設備レンタルサービス
9 いずれにもあてはまらない	

※大変失礼いたしました。回答を終了いただき、ご返送をお願いいたします。

問1-5 現在(2025年10～12月)の貴事業所・店舗の採算状況について、お聞かせください。(1つだけ)

1 大幅に黒字 2 やや黒字 3 ほぼゼロ 4 やや赤字 5 大幅に赤字 6 わからない

本ページの回答にあたっては、売上高、営業利益、お客様の数、販売・仕入価格などを総合的に判断の上、経営者のみさまが感じられている景況感について、お答えください。

問2 事業所・店舗の景況感についてお伺いいたします。

問2-1 2025年10～12月の全体的な景況感(結果)を、前年同期と比較してご回答ください。(1つだけ)

全体的な景況感(結果)	2025年10～12月(2024年10～12月期比較)			
	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明

問2-2 2025年10～12月の各項目の結果を、前年同期と比較してご回答ください。(それぞれ1つだけ)

各項目の結果	2025年10～12月(2024年10～12月期比較)				
	売上高	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明
	営業利益	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明
	正社員の数	1. 不足気味	2. 適正	3. 過剰気味	4. 不明/無
	非正規の社員の数	1. 不足気味	2. 適正	3. 過剰気味	4. 不明/無
	商品・サービスの販売価格	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明
	お客様の数(県民)	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明/取扱無
	お客様の数(国内観光客)	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明/取扱無
	お客様の数(海外観光客)	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明/取扱無
	原材料等の仕入価格	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明
	生産・販売などの設備	1. 不足	2. 適正	3. 過大	4. 不明

問2-3 2026年1～3月の全体的な景況感(見通し)を前年同期と比較してご回答ください。(1つだけ)

全体的な景況感(結果)	2026年1～3月(2025年1～3月期比較)			
	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明

問2-4 2026年1～3月の各項目の見通しを前年同期と比較してご回答ください。(それぞれ1つだけ)

各項目の見通し	2026年1～3月(2025年1～3月期比較)				
	売上高	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明
	営業利益	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明
	正社員の数	1. 不足気味	2. 適正	3. 過剰気味	4. 不明/無
	非正規の社員の数	1. 不足気味	2. 適正	3. 過剰気味	4. 不明/無
	商品・サービスの販売価格	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明
	お客様の数(県民)	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明/取扱無
	お客様の数(国内観光客)	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明/取扱無
	お客様の数(海外観光客)	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明/取扱無
	原材料等の仕入価格	1. 上昇	2. 不変	3. 下降	4. 不明
	生産・販売などの設備	1. 不足	2. 適正	3. 過大	4. 不明

問3 運営されている事業所・店舗におけるDXに関する取組状況について、お伺いします。
問3-1 運営されている事業所・店舗におけるDX(デジタル・トランスフォーメーション)に関する取組状況の段階について、最も近いものを選んでください。(1つだけ)

1 段階① 総て口頭による業務が中心で、デジタル化が図られていない状態
2 段階② アナログな状況からデジタルツールを利用した業務環境に移行している状態
例) 電子メールの利用や会計業務における電子処理など、業務でデジタルツールを利用している
3 段階③ デジタル化による業務効率化やデータ分析に取り組んでいる状態
例) 売上・顧客情報や在庫情報などをシステムで管理しながら、業務フローの見直しを行っている
4 段階④ デジタル化によるビジネスモデルの変革や競争力強化に取り組んでいる状態
例) システム上で蓄積したデータを活用して販路拡大、新商品開発を実践している

問3-2 現在導入している、または導入予定のデジタルツールをすべてお選びください。(あてはまるものすべてに)

1 オンライン予約・決済システム 2 PMS(宿泊管理システム) 3 POSレジ
4 スマートフロント・スマートロック 5 電話自動応答システム、チャットボット等
6 販売・仕入・在庫管理システム 7 バックオフィスシステム(会計、人事労務等)
8 DMP、顧客管理システム(CRM) 9 レベニューマネジメント(価格・在庫最適化システム)
10 デジタルオーダー・配膳システム 11 清掃・配膳等ロボット 12 施設・設備管理システム
13 その他()
14 現時点で導入していない/導入予定のツールはない

問3-3 DX推進に取り組む、最大の目的をお選びください。(1つだけ)

1 人手不足の解消・省力化による生産性向上 2 顧客満足度の向上・業務の質の向上
3 新たな商品やサービスの創出 4 その他()
5 特に目的はない/現時点でDXを推進していない

問3-4 DXに向けた取組の効果を感じていますか。(1つだけ)

1 とても効果を感じている 2 ある程度効果を感じている
3 あまり効果を感じていない 4 ほとんど効果を感じていない
5 分からない 6 DXに取り組んでいない

問3-5 DXを推進する上での課題をお選びください。(あてはまるものすべてに)

1 DXを推進する人材が足りない 2 費用の負担が大きい
3 具体的な効果や成果が見えない 4 DXに取り組む時間がない
5 どのように推進すればよいか分からない 6 社内の意識・理解が足りていない
7 どこに相談すればよいか分からない 8 その他()
9 特にない/分からない

問4 観光推進のため、沖縄県に取り組んでほしい施策等、ご要望があればご記入ください。

回答へのご協力、ありがとうございました。返信用封筒(切手不要)に封入し1月30日(金)までにご投函ください。

